

議案審議

(議案審議は1.5面にも掲載)

適正な議員定数について

検討することを決議

議提議案第3号 議会活性化の一層の推進及び議員定数の検討に関する決議について

▼要旨

議会基本条例の基本理念にかんがみ、一層の議会の活性化と機能の強化を図るとともに、適正な議員定数について、最適な人員にて構成されるよう検討するため、決議するもの。

▼主な質疑

問 平成23年3月定例会で議員定数削減の陳情は、25人が採決に参加し、16人の賛成多数で採択された。この多数の賛成で採択された陳情が実現できないということになると、議会の議決は何かということになり、議会の信用がなくなると考えられないか。

答 議員定数の削減数について意見が分かれた。この6月定例会において議会の最高規範である議会基本条例が制定されたため、条例の基本精神にのっとり議会改革を

進めることになる。条例は、報酬や定数について調査検討することを規定しており、今後、陳情の趣旨にのっとり、市民にとつて適切な議会の在り方や構成人員について、調査検討をするものである。

▼反対討論

陳情の採択を受け、定数の削減には市民の厳しい目が注がれている。行政改革と同時に、議員も身を切つて、しっかりと働く姿勢を市民に示すことが市政の発展につながるため、反対する。

▼賛成討論

議会基本条例がこの6月定例会において賛成全員で可決されたが、議会基本条例の基本理念に基づき、議員定数の議論を終結させることなく、引き続き、一層の深い議論をしていくことが必要であり、決議することは、大いに意義のあることである。

▼議決結果

本会議 原案可決(賛成多数)

9月定例会のお知らせ

議会だよりでは、毎号、次の定例会の日程を掲載していますが、平成23年8月に秦野市議会議員選挙があり、9月11日の任期開始後に9月定例会の日程を決定することとなるため、今号では掲載しておりません。日程が決まり次第、公共施設に掲示するほか、議会ホームページなどでもお知らせします。

表紙写真を募集します!

「はだの議会だより」第202号(平成23年11月下旬発行)の表紙写真を募集します。
テーマ:秦野の秋
応募媒体:①現像写真(2Lサイズ横長・カラープリント) ②電子データ(デジタルカメラは500万画素数以上のもので、JPEG形式) ※1回の応募点数は1人3点までとします。
応募資格:市内在住、在勤または在学の方
締め切り:平成23年11月11日(金)必着
応募方法:所定の申し込み用紙に記入し、持参、郵送、メールでご応募ください。
○郵送先 〒257-8501 秦野市桜町一丁目3番2号 秦野市議会事務局あて
○メール gikai@city.hadano.kanagawa.jp ※メールの場合、ファイルサイズを2MB以下にしてください。
※詳しくは、ホームページをご覧になるか議会事務局までお問い合わせください。

任期4年を振り返って ~秦野市議会の主なできごと~

- 平成19年8月 秦野市議会議員選挙。新人4人が当選
平成19年9月 9月18日から初議会となる9月定例会が招集される。第55代議長に福森登議員、第56代副議長に大野祐司議員が就任
平成20年3月 秦野市議会会議規則の一部を改正。委員会からの議案提出を可能とする。
平成20年9月 第56代議長に山口金光議員、第57代副議長に高橋照雄議員が就任
平成21年3月 議会活性化特別委員会を設置。市議会におけるさまざまな課題について検討し、議会の一層の活性化と市民に開かれた議会の実現を目指す。
平成21年9月 第57代議長に高橋文雄議員、第58代副議長に村上茂議員が就任
平成22年1月 常任委員会委員等の改選
平成22年3月 秦野市長選挙。古谷幸氏が無投票により当選
秦野市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正。議員の議会の会議への出席や市内の出張において、車賃または鉄道賃の支給を廃止
平成22年5月 天皇皇后両陛下をお迎えし、第61回全国植樹祭が開催される。
平成22年8月 議会活性化に向けての議員研修会を開催
平成22年9月 第58代議長に平沢信子議員、第59代副議長に佐藤敦議員が就任
平成22年12月 秦野市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正。任期中の議員報酬を5%引き下げる。
平成23年1月 秦野市議会基本条例(仮称)の素案に関する意見交換会の開催
平成23年6月 秦野市議会基本条例の制定を賛成全員で原案可決
秦野市議会議員の定数を定める条例の一部改正を賛成少数で否決
議会活性化の一層の推進及び議員定数の検討に関する決議を賛成多数で原案可決
秦野市議会議員政治倫理規程を制定

※この任期では、「議会活性化特別委員会」を設置し、市民の負託に的確に応える議会となる「秦野市議会基本条例」を制定しました。次の任期では、より一層、議会運営の活性化と開かれた議会に取り組んでいくこととしています。市民の皆さまのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

議員定数を削減する

条例改正は否決

議提議案第2号 秦野市議会議員の定数を定める条例の一部を改正することについて

▼要旨

議会が自ら行財政改革の範を示し、本市の行財政改革の一層の促進を期するとともに、より効率的な議会運営を図ることを目的として、議員定数を削減するため、改正するもの。

▼主な質疑

問 議会基本条例の制定までの過程で、議会運営の大幅な見直しや会期日程の抜本的な見直し、通年議会の検討を行い、今後、議会の機能を大きく高めていく中で、議員定数と議員報酬については、必要かつ十分な議論を経て結論を出すという議員全員の意見の一致を見たが、議会基本条例との整合性について、どう考えているか。

答 議会基本条例との整合性について、問題はないと考えている。むしろ、議会が自ら出した結論に沿って正しく対応することが、議会の責務である。また、陳情が採択となつた以上、陳情者の願意や

陳情事項を最大限に尊重すべきであり、これに反することは、陳情審査の信頼性を損なうため、市民に対して到底説明がつかない。

▼反対討論

議員定数は、今後、議会基本条例にのっとり、適正な定数について調査検討すべきである。条例の運用はこれからであり、その意味や働きについて、市民に説明し、理解を求めていかなければならない。また、議員定数は有権者である市民の意思や要望を市政に正しく反映させるために定めているものであり、議員定数を削減することは、民主主義の根幹を揺るがすことになるため、反対する。

▼賛成討論

財政状況は大変厳しく、削減できるところは削減し、自ら範を示し、襟を正すことが求められている。陳情を採択したことへの重みを受け止め、誠意を持って迅速に実現しなければならぬ。

▼議決結果

本会議 否決(賛成少数)

「秦野市議会基本条例」が制定されました!!

議会基本条例とは

「議会とは何か。議員はどうあるべきか。」という根本的な命題に対し、市民に対して明確なメッセージを発信するもの

- 目的:「市民福祉の向上」、「市政の進展」のために議会の役割や議員の活動原則を定めること
基本理念:唯一の議事機関として、真の地方自治を希求し、実現に向けた活動をしていくこと

条例に盛り込まれた特記すべき事項

- 1 議会の活動原則
議会全体として審議の内容や過程を説明するとともに、市民からの意見等を聴取し、市政に反映することを目的として、市民と情報や意見の交換を行う場を設けます。
2 議員間討議
相反する意見を闘わせ、議論をしながら合意を形成していくプロセスが重要であるため、議員間の討議を充実させます。
3 市民誰もが議会に参画できる環境整備
男女が等しく議会に参画するための環境整備に努めます。また、誰もが議員として活動する機会のある開かれた議会であるための環境整備に努めます。
4 逆質問
二元代表制のもと、市長等に対し市政の発展を目的とした有益な緊張感を保ちます。また、市長等からの逆質問に対して、誠実に対応します。
5 予算関連資料の提出要求
予算関連議案の審議に当たり、政策水準を高めるような議論が行われるよう、わかりやすい説明資料の提出を求めます。
6 附属機関・調査機関・検討会の設置
・附属機関:議会活動に関し審査・諮問・調査のため必要があるときに設置します。
・調査機関:議決事項等に関する調査を学識経験者等に依頼し議会での討議に反映させるため設置します。
・検討会:市政の課題に関する調査のため必要があるときに議員による構成で設置します。
7 会期日程
地方自治法の改正状況等を踏まえながら、議会の立法機能・政策立案機能・議決事件等の審議機能の強化を目的として、通年議会を検討します。
8 政治倫理
議員は市民の負託に応えるための倫理的義務が課せられていることを自覚し、良心と責任感をもって議員の品位を保持し見識を養わなければならないことから、政治倫理規程を設けます。
※条例全文および逐条解説は市議会ホームページに掲載しています。

編集後記

毎日暑い日が続いておりましたが、市民の皆さまはいかがお過ごしでしょうか。さて、私たち議員の任期は9月10日をもって満了となるため、この議会だよりが現在の編集委員による最後の議会だよりとなります。今任期では、議会だより表紙写真の募集やレイアウトを変更するなど、市民の皆さまに親しんでいただけたらと思います。次号からは、新しい編集委員により編集されますが、引き続きご愛読いただきますようお願い申し上げます。

議会報編集委員会

- 委員長 平沢信子
副委員長 佐藤敦
委員 横山むらさき、小菅基三、露木順三、高橋村、大野真澄、吉野照雄、横溝祐一、三田泰世、和田義行

